

ゆうこ・もりもり・元気・通信

NO. 8 7/6「市民連合@新潟」 共同代表 佐々木寛 (広報・酔山 090-4923-0050)

野党共闘 森ゆうこ候補 接戦を 勝ち抜いて 2279 票差で勝利

「民主主義は生きていた！」



参議院 新潟選挙区 開票結果

無所属	野党共闘	森 ゆうこ	560,429 票
自民公認	公明支持	中原 ハー	558,150 票

10日(日)夜11時過ぎの森事務所、テレビの開票速報が「森ゆうこ、当確！」を放映すると、会場に集まった支持者、運動員が「やった!」「勝った!」と大声で叫び合い、お互いに握手と肩をたたき合って喜びを分かち合った。

真っ白なスーツ姿の森候補が参加者にもみくちやにされながら入場、壇上に上がると事務所を揺るがす程の喜びの歓声が巻き起こり、「市民連合@新潟」の佐々木寛共同代表が共に闘った各野党や連合新潟の幹部を壇上に上げて、マイクを握った。そして発した言葉は

「民主主義は生きていた」「ほんとに素晴らしい闘いができた」

森ゆうこさんの挨拶.....

新潟から新しい民主主義が始まった。今回の選挙は私、森ゆうこと国家権力の闘いだった。安倍首相は3回、菅幹事長もNSC(国家安全保障会議)をさぼって新潟入りして、「森をつぶせ!」と号令した。各野党が各々の持ち場で頑張っていた。「市民とオール野党はひとつ」が勝利を勝ち取った。戦争法廃止に向けてがんばる。与党は「野合」と言うが、野党共闘は「国民の希望」です。国会では闘う「森ゆうこ」でいく。

佐々木共同代表のインタビュー

最後まで接戦だったが、私は新潟の有権者の良識を信じていた。新潟の共闘は「6野党と2団体(市民連合、連合新潟)」の新潟モデルとして力を発揮した。市民連合が森候補と結んだ「政策協定書」には「定期的に市民連合が主催する会合で報告を行い、県民に対する説明責任を果たす」と書かれている。今後とも市民との対話を重視していく。今日で終わるわけではなく、第一歩を踏み出したわけで、「市民連合@新潟」の経験を今後にかかしていきたい。

